

まいづるのふくし

第210号
令和2年10月発行



こんな
今だからこそ



守りたいのは、
日常の安心

もくじ contents

お願い	赤い羽根共同募金のご協力をお願いします	2・3
紹介	社協ってなに？ 福祉サービス事業編	4
お願い	福祉施設に綿布を贈る活動	5
報告	認知症サポーター養成講座が開催されました	5
地域	地域を知る 中舞鶴地域	6
地域	地域を知る 加佐地域	7
お願い	歳末友愛運動にご協力ください	8
お願い	令和2年7月豪雨災害義援金にご協力ください	8
紹介	社協のfacebookをご覧ください	8
お礼	寄付のお礼	8

(表紙)

食事介助 写真:上

非接触式体温計での検温 写真:下

コロナ禍の中でも、支援が必要な人の状況は変わりません。社協のホームヘルパーも、お互いを守るため、フェイスシールドや非接触式体温計を使用する等工夫しながら、一人ひとりが安心して日常生活を送ってもらえるよう支援しています。



社会福祉
法人

舞鶴市社会福祉協議会

(舞鶴市ボランティアセンター、舞鶴市成年後見支援センター)
(舞鶴市共同募金委員会事務局、舞鶴災害ボランティアセンター)

〒625-0087 舞鶴市字余部下1167(中総合会館 3F)

TEL.0773-62-7044 FAX.0773-62-7039

E-mail maizuru-shakyo@jasmine.ocn.ne.jp

URL <http://www.kyoshakyo.or.jp/maizuru/>



舞鶴市共同募金委員会からのお願い

赤い羽根共同募金にご協

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和22年に、家や家族を失った子どもたちのために「国民たすけあい運動」という名前でスタートしました。

皆さまから寄せられた募金の約70%が配分され、高齢者、障がい者、子育て世代、その他地域福祉活動などに活用されています。

障がいのある方の福祉活動のために

910,000円

【主な使途】

- 車いす対応車両貸出事業(社協)…400,000円
- 障害者ふれあい行動デイ(実行委員会)…50,000円
- 障害児・者と保護者、ボランティアグループ等の交流事業…120,000円
- 民児協と社協の協働による友愛訪問事業…10,000円

障害者ふれあい行動デイ(集会)



車いす対応車両貸出事業



障害者週刊

児童・青少年の福祉活動のために

1,090,000円

【主な使途】

- 市内小・中・高等学校が実施する福祉教育活動…330,000円
- 民児協と社協の協働事業による子育て世代対象の集いなど…340,000円
- ひとり親家庭の交流事業(母子福祉会)…150,000円
- 養護児童への支援事業(聖母の小さな学校)…150,000円

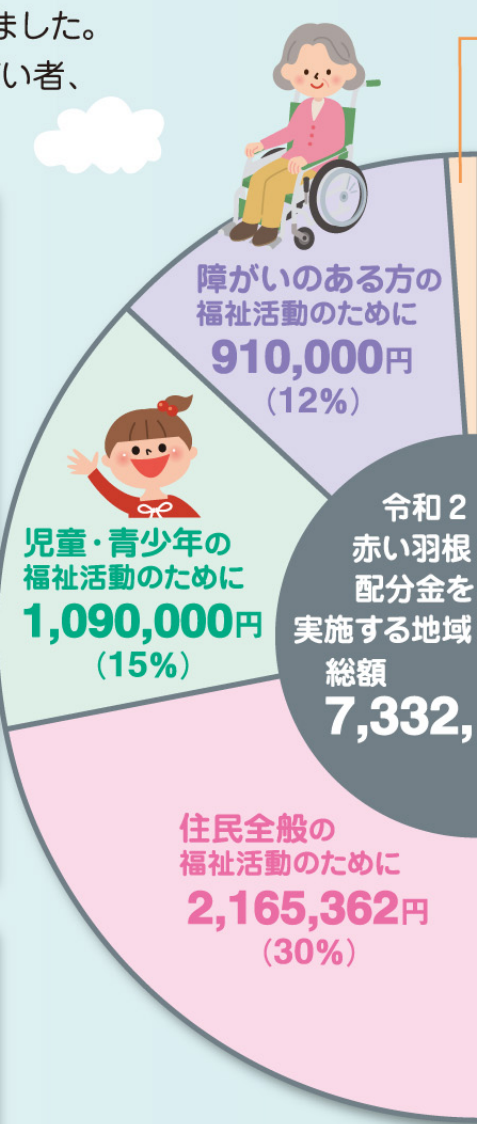
親子の集い
(三笠民児協と社協の協働事業)



地域の底力(明倫民児協と社協の協働事業)



親子の集い



課題を抱える人々を支える活動のために

100,000円

【主な使途】

- 社会を明るくする運動の開催(舞鶴地区保護司会)…50,000円
- 非行防止の為にたより発行、啓発活動(更生保護女性会)…50,000円

力をお願いします

10/1~12/31

課題を抱える人々を支える活動のために
100,000円
(1%)

今年度の募金活動実施にあたって

新型コロナウイルスの影響で社会情勢が厳しい中、「このような状況だからこそ、社会のために何かしたい」という寄付者の気持ちの受け皿となれるよう募金活動に努めることとしております。

活動にご協力いただき皆さまにも、感染防止に関しまして、ご配慮いただきますようお願いいたします。

年度、共同募金活用して福祉事業は、
362円です。

高齢者の福祉活動のために
3,067,000円
(42%)



高齢者の福祉活動のために

3,067,000円

【主な用途】

- 民児協と社協の協働による一人暮らし高齢者の集い・友愛訪問等…770,000円
- 大人用紙おむつ割引券の発行事業(社協)…2,227,000円
- 車いす等貸出用介護機器の整備・修繕(社協)…70,000円



魚屋地区高齢者ふれあいの集い
(城北民児協と社協との協働事業)

住民全般の福祉活動のために

2,165,362円

【主な用途】

- 社協広報紙「まいづるのふくし」の発行…520,000円
- 社会福祉大会の運営…270,000円
- 地域まるごと支えあい助成事業(公募事業)…330,000円
- 民児連広報紙「民児連まいづる」の発行…150,000円
- 「障害児・者と家族の集い」、たよりの発行等(南福祉協議会)…100,000円
- 民児協と社協の協働による地域住民へのたより発行等…70,000円

ふじばかまつり
(地域まるごと支えあい助成事業)



社会を明るくする運動

紹介

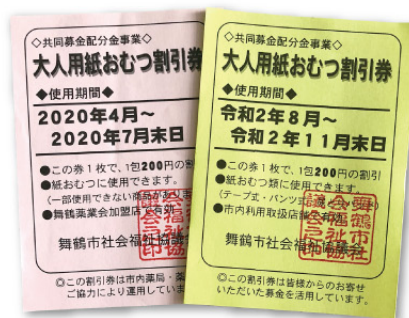
社協ってなに？〈福祉サービス編〉

舞鶴市社会福祉協議会では、さまざまな福祉サービスを行っております。
今回の「社協ってなに？」では、そのうちの「大人用紙おむつ割引券助成事業」と「備品貸出し事業」についてご紹介します。



大人用紙おむつ割引券

「大人用紙おむつ割引券」は、大人用紙おむつ類の購入の際に**1包につき200円を割り引くチケット**です。市内在住の方で、大人用紙おむつを使用されている方でしたらどなたでもご利用いただけます。要介護認定や身体障害者手帳等の条件はありません。ただし、原則として入院や入所されている方は除きます。



申込・交付

お住まいの地域の民生委員さんを通して申し込みをしてください。1か月に3枚までの交付になります。

利用店舗

令和2年8月1日現在で16店舗あります。
店舗一覧はホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください！

備品貸出し事業

介護福祉機器、視聴覚機材、レクリエーション機材等の貸出しを行っています。
これまでからもご家庭での一時的な介護や地域のイベント、福祉教育など多くの方にご利用いただいています。

介護福祉機器

車いす、吸引器、杖（4つ足杖、1本杖）、スロープ等

対象

- ・介護保険制度等による支援が受けられない方
- ・支援を受けられるまでの期間に使用される方

視覚機材 プロジェクター、スクリーン等

レクリエーション機材 釣りっこ、たいこ相撲等

対象

- ・営利を目的とせず地域福祉活動に使用される方



イベントでも人気の釣りっこ

利用を希望される方は…

社会福祉協議会の窓口にて、「貸出申込書兼借用書」をご記入ください。（印鑑と利用料が必要） ※物品・利用料については、ホームページをご覧ください。

お願い

福祉施設に綿布を贈る活動

使用済み綿布の提供をお願いします

舞鶴市ボランティアセンターでは、平成27年度から年2回、皆さまのご協力のもと市内の福祉施設に使用済みの綿布をお届けしています。

福祉施設では、身体を清潔にしたり床を拭くときなどに多くの綿布が必要とされています。

12回目となる今回、下記のとおり綿布の受付を行いますので、不要になった綿布がございましたら提供していただきますようよろしくお願いいたします。

受付日時：令和2年11月24日(火)
10:00～15:00

受付場所：舞鶴市中総合会館3階

募集物品：綿のタオル、シーツ、
肌着など

※洗濯済のものをご提供ください。

報告

令和2年6月23日(火)に
11回目の活動を実施しました。

今回は新型コロナウイルスの対策をしながらの実施となり、ご協力いただいたボランティアの方々には大変ご苦勞をおかけしましたが、前回よりも多くの綿布の提供をいただきました。

集まった2,088点の綿布は、翌24日(水)に市内の11施設へ配付しました。

消毒回数が増えて、綿布が不足しているので、助かります！



ご協力ありがとうございました！

報告

叱らない・怒らない・ 笑顔でやさしく！

城南地域包括支援センター主催
認知症サポーター養成講座が開催されました！

8月5日(水)に城南会館で、城南地域包括支援センター主催の「認知症サポーター養成講座」が、城南民生児童委員協議会の皆さんや地域支えあいサポーターの皆さんを対象に開催されました。

「認知症を学び、地域で支えよう」をテーマに、舞鶴市の認知症に対する取り組みや認知症の方の思いなど、センター職員をはじめ、認知症カフェを開いている施設の方にもお話いただきました。認知症の方と接するときの心がまえとして、「叱らない・怒らない・笑顔でやさしく！」をモットーに、「もし自分だったら・・・」と考え、さりげなく自然な態度で、また、「いろいろなことはできなくなっても、感じる心は豊かに生きている」ことを理解して接することが大切だと教えていただきました。



参加
された方
の声

- 認知症に対する考え方が変わったように思う。
- この講座を聴いて、認知症の方と付き合っていくことは本当に大事なことだと感じた。



講師を務められたセンター職員の堀田さん

担当の中舞鶴地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で生活できるように介護サービスや介護予防サービス、日常生活支援などの相談に専門知識をもった職員が応じる総合相談窓口です。今回はセンター職員の皆さんに中舞鶴地区の特徴や取り組みについてお話を伺ってきました。

中舞鶴地域の人口は7,229人でそのうち65歳以上の高齢者は1,954人(高齢化率27.03%)です。 ※令和2年4月1日現在

中舞鶴 地域包括支援センターへ インタビュー

Q1.中舞鶴地区の特徴を教えてください。

A. この地区では、地域の行事やサロンが盛んに行われており、地域の方が主体となって活動されています。また、民生委員、自治会、婦人会など横の繋がりも非常に強く、地域全体が「誰もが暮らしやすい地域にしたい」という気持ちを持っておられます。

Q2.地域の課題について教えてください。

A. 高齢者や介護者(家族)の方は、困っていてもどこに言えばいいのかかわらずに課題を抱えておられることがあり、早く相談していただければと感じることがあります。
最近の状況としては新型コロナウイルスの影響で、行事などが軒並み中止となり高齢者の方は外出の機会がなくなり、フレイル(心身の衰え)を心配しています。



中舞鶴地域包括支援センター職員の皆さま

Q3.地域包括支援センターとして課題解決のために取り組んでいることを教えてください。

A. 地域での困りごとを遠慮なく相談していただけるように、民生委員や自治会の会議・サロン・地域の行事に参加して日頃から地域の方や関係機関との繋がりを大切にしています。

Q4.地域の皆様に一言メッセージをお願いします。

A. 新型コロナウイルスの影響で、新しい生活様式に慣れるまで大変だと思いますが、これからも住み慣れた地域で安心して生活できるように一緒に歩んでいきたいと思っています。
地域での些細な困り事でも遠慮なく安心してご相談していただけるセンターを目指します。

社協より



昨年度は、社協事業の地域支援合いサポーター交流研修会に包括支援センターから講師としていただき、認知症についての講義と、認知症の方への接し方を認知症劇で分かりやすく教えていただきました。今後も地域包括支援センターと連携しながら、一緒に安心のまちづくりを目指していきたいと思っています。



認知症劇の様子

中舞鶴地域包括 支援センター

【住所】
舞鶴市字余部下1167
【電話番号】
0773-77-5003
【対応時間・曜日】
8時30分～17時30分
月曜日～金曜日

加佐地域は、市内においても過疎化、高齢化といった課題が顕著にみられる地域です。しかし、民生児童委員をはじめサロンリーダーやボランティア等が中心となり、そこに住む皆さんが「自分たちの地域を自分たちで良くして行こう」と日々尽力されています。

今回は、由良川民生児童委員協議会で、8月4日に由良川学園で開催された「成年後見制度について」の委員研修会の様子をご紹介します。



加佐地域は岡田、由良川の2小学校区を含む地域で、人口は3,495人と、7つの地域包括支援センター単位の中で最も少ない一方で、65歳以上の高齢者は1,712人と、市内で最も高齢化率が高くなっています(48.98%、令和2年4月1日現在)。

新型コロナウイルスの影響により、各地域において例年開催されていた集い等の行事の開催が、困難な状況となっています。

このような状況のなか由良川民生児童委員協議会では、「今できることをしよう!」と、研鑽を積み重ね日頃の活動に役立てることを目的として、毎月上旬に実施される定例会等を利用し、随時研修会を開催されています。

今回の研修は、「成年後見制度について」開催され、成年後見支援センターを運営している社会福祉協議会に講演の依頼をいただきました。当日は、①「成年後見制度の概要」と②「制度にかかわって民生児童委員の役割」を中心に、約1時間の講演をさせていただきました。

研修についての民生児童委員の感想・意見等

- 成年後見制度について平易な言葉で説明してもらったので、制度の基礎的なことがよく分かりました。
- 制度の概要については理解できたが、この制度を実際の民生児童委員の活動のなかで活用するには、さらなる知識と経験が必要だと感じました。
- 次の機会があれば、成年後見制度を利用した具体的なケースについての話が聞きたい。

開催の様子



成年後見制度について



制度に係る民生児童委員の役割について



社協より



今回は、「認知症等で判断能力が不十分になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくり」を目指し開催された由良川民生児童委員の研修会の様子をご紹介いたしましたが、社会福祉協議会では成年後見制度の普及・啓発だけでなく、地域福祉の推進に向けた様々な活動を地域の皆さまと一緒に取り組んでおります。

分からないことや不安に思われることがございましたら、お気軽にご相談ください。社会福祉協議会は、地域や住民から寄せられる相談をすべて受け止める「断らない相談体制」の構築を目指しています!



困りごと・心配ごとを受けとめます

お願い 歳末友愛運動にご協力ください



新しい年を迎えるにあたり、支援を必要とする人たちが地域で孤立することなく安心して暮らすことができるよう、今年も11月21日(土)から12月20日(日)まで「歳末友愛運動」を展開します。皆さまのあたたかい善意をお寄せください。

皆さまから寄せられた善意は、地域の支援を必要とする世帯や在宅障がい児の方への支援、ひとり暮らし高齢者、寝たきり高齢者への友愛訪問活動などに活用させていただきます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

お願い 令和2年7月豪雨 災害義援金にご協力ください

令和2年7月3日からの豪雨により、各地で記録的な大雨となり、河川の堤防決壊等による洪水や土砂崩れ等の災害が各地で発生いたしました。被災されました皆さまには心よりお見舞い申し上げます。

舞鶴市共同募金委員会では、災害により被災された地域の一刻も早い復興を願い、義援金を受け付けています。

皆さまのあたたかいご支援ご協力をお願いします。

送金先

- 福岡県
- 熊本県
- 鹿児島県
- 大分県
- 岐阜県
- 中央共同募金会
- 島根県
- 佐賀県
- 山形県
- 長野県

詳しくは、舞鶴市共同募金委員会事務局(62-7044)までお問い合わせください。

WITHコロナの新しい生活を

新型コロナウイルス感染症の流行は、まだまだ終息の見通しが立っていません。

「うつさない・うつらない」ためにも、引き続きマスクの着用や3密を避けるなどで感染リスクを回避していきましょう。

また、心身のストレスや運動不足も懸念されますので、ウイルスばかりに気をとられ過ぎずに、日常生活リズムを整えていくことも大切です。

不安な日々が続きますが、一緒に乗り越えていきましょう。

人との間隔はとつても
心の距離は近づけて



紹介 社協の フェイスブックを ご覧ください

本会では、フェイスブックを活用し各種事業について情報発信しています。

皆さまの「いいね!」をお待ちしています!

右記QRコードからご覧いただけます



お礼 ご寄付を いただいた方々



貴重なご芳志をありがとうございました。
有意義に活用させていただきます。

〈令和2年6月5日～令和2年8月31日受領分〉

- 林 大智 様
- 匿名 2名様

合計 24,000円

- 匿名 1名様 タオル、石鹸、洗剤他114点
- 舞鶴野球連盟 様 タオル271本